



九州大学 博士課程教育リーディングプログラム
グリーンアジア国際戦略プログラム
Kyushu University Program for Leading Graduate Schools
Advanced Graduate Program in Global Strategy for **Green Asia**



九州大学総長
有川 節夫

政府の教育再生実行会議の第三次提言「これからの大学教育等の在り方について」にも見て取れるように、グローバル化に対応した、世界に伍して競う大学の教育環境づくりを推進することが強く求められています。

九州大学は、「我が国を代表する基幹総合大学」として、最高水準の教育、研究、診療活動を行い、優れた人材を数多く輩出してきました。2011年に創立百周年を迎え、「自律的に改革を続け、教育の質を国際的に保証するとともに、常に未来の課題に挑戦する活力に満ちた最高水準の研究教育拠点となる」ことを基本理念とし、「グローバル社会と地域社会を牽引する大学」等の九つの目指す姿と行動計画を宣言しました。

「グリーンアジア国際戦略プログラム」は、文部科学省の博士課程教育リーディングプログラムに複合領域型(環境)の分野で平成24年度に採択された、博士前期・後期課程5年一貫型の新しいタイプの教育プログラムです。

グリーン化と経済成長を両立したアジアをグリーンアジアと称し、その実現に資する卓越した理工系リーダーの養成を目的としています。アジア諸国でのエネルギー消費の増大と化石燃料の大量消費を回避しつつ、持続的な発展を成し遂げるため、すなわち、グリーンアジアを実現するために、俯瞰力と独創力を備え、グローバルに活躍するリーダーとなりうる若手人材育成に取り組んでいます。

九州大学は、大学としてこの拠点の活動を支援します。